

第16回秋田市マイタウン・バス東部線上北手地区運行協議会

日時：令和8年1月14日（水）午後6時

場所：上北手地区コミュニティセンター 洋室

次 第

1 開 会

2 あいさつ

3 委員紹介

4 会長選任

5 会長職務代理指名

6 議 事

【協 議】秋田市マイタウン・バス東部線上北手コースおよび中北手コースにおける運賃改定について

【報告1】秋田市マイタウン・バスに関するアンケート調査について

【報告2】秋田市マイタウン・バス東部線上北手コースおよび中北手コースの利用状況について

7 そ の 他

8 閉 会

第 16 回
秋田市マイタウン・バス東部線上北手地区運行協議会
議 事 要 旨

日 時：令和 8 年 1 月 14 日（水） 18 時から 18 時 45 分まで

会 場：上北手地区コミュニティセンター 洋室 1・2

出席委員：8 名

事 務 局：交通政策課職員 3 名

内 容：下記のとおり

- 1 開 会 （略）
- 2 あいさつ（略）
- 3 委員紹介
- 4 会長選任

事務局

会長については、秋田市マイタウン・バス東部線運行協議会設置要綱（以下「設置要綱」という。）第 4 条第 2 項の規定により、委員の互選により定めることとなっている。

- ・会長選任

- 5 会長職務代理指名

会長

- ・会長から職務代理を指名

- 6 議 事

【協 議】秋田市マイタウン・バス東部線上北手コースおよび中北手コースにおける運賃改定について

事務局

（資料に沿って説明）

- 会長 値上げについては、昨今の情勢を考えるとやむをえないことだと思
う。
これからも運行を続けてもらえればありがたい。
- 委員 アンケート結果で、他路線の利用者からシニアアキカが安すぎる
という意見が挙がっているが、上北手・中北手コースでもシニアア
キカは適用されているのか。
- 事務局 シニアアキカについては、本路線においても利用が可能となっ
ている。
- 委員 チラシに記載の運賃表について、日赤病院からアmano前までの見
方は分かるが、大山田および防谷の運賃の見方が分からないため教
えてほしい。
- 事務局 基本的には、二点間の対応する部分の上部が大人運賃、下部が子
供運賃となっている。右に行くほど距離が長くなるため、運賃が高
くなっていくが、大山田・防谷に関しては、路線が分岐している場
所に位置していることから、それにあてはまっていない。
- 委員 可能であれば、秋田駅まで走っていただければ利用価値は上がる
と思う。
上北手コースについては、城南中学校を經由すれば中学生の利用
も増えると思う。
また、上北手小学校、城南中学校の始業時間に合わせ、8時頃に
着くようにすればもう少し利用しやすくなると思う。
- 事務局 基本的に秋田市マイタウン・バスは、中央交通の路線バスとの競
合を避ける形になっており、乗換を前提としたダイヤを設定してい

る状況であるため、路線延伸等は難しいと考えている。

委員

値段よりも利便性を追求していただきたい。

現在熊の問題もあるため城南中学校まで延長することができれば、利用者が増えると思う。

また、御所野には病院等があるため、アマノまでではなく、イオンまで路線を伸ばすことも考えていただきたい。

事務局

承知した。

委員

佐賀県や岡山県では、工夫によって利用者を3割も増やしているため、現状にとらわれずに視野を広げて状況に対応していただきたい。

会長

マイタウン・バス利用者は、主に病院や買い物を目的として利用しているため、イオンまでの延伸については考えていただきたい。

また、城南中学校までの路線延伸は路線バスとの関係で難しいとしても、昨今の熊の問題などを考えると、延伸するというのもぜひ検討してほしい。

事務局

承知した。

会長

ほかに意見等がないようなので、事務局においては、これまで挙げられた意見等を踏まえ、本件の手続を適切に進めるようお願いする。

【報告1】 秋田市マイタウン・バスに関するアンケート調査について

事務局

(資料に沿って説明)

【報告2】秋田市マイタウン・バス東部線上北手コースおよび中北手コースの
利用状況について

事務局 (資料に沿って説明)

委員 病院では、症状によって運転の許可が出ない人がいる。
そのような方たちのために、病院内での周知もしっかり行った方が
いいのではないかと思った。

事務局 現状だと、チラシをインターネットであつたり、主要な施設に置
かせていただいている状況である。
路線の近くだと、日赤病院にはチラシを置かせていただいている。

会長 以前遊学舎を経由することについての話があつたと思うが、現在
どのような状況なのか。

事務局 確かに以前遊学舎の経路について話があつたが、現在経路はして
いない。

会長 遊学舎の利用者から交通の便が非常に悪いという話を聞いている
ため、経路を検討してほしい。

7 その他 (略)

8 閉会 (略)

協議 秋田市マイタウン・バス東部線上北手コースおよび中北手コースにおける運賃改定について

1 概要

秋田市マイタウン・バスにおいて、人件費の増加や物価高騰などにより運行経費が増加しているため、運賃改定をしようとするものである。なお、令和7年10月1日付けで秋田中央交通株式会社の路線バスの運賃が値上げされているが、その値上げ幅に合わせた改定としている。

2 変更内容（案）

(1) 営業区域

変更なし

(2) 運送の区間

変更なし

(3) 運行時刻

変更なし

(4) 運賃

- 改定された秋田中央交通株式会社の路線バスと同水準の運賃改定を行う（別紙1のとおり）。
- 中央交通の路線バスでAkiCA決済時に付与される交通ポイント（決済額の3%）については、マイタウン・バスでの付与・利用を止め、ポイント相当分を割引することとする。
- 初乗運賃は、現在の170円から200円に変更する。

$$210円[路線バス初乗運賃] \times 97\% [交通ポイント割引] = 200円 \quad (10円未満四捨五入)$$

(5) 乗車券

通学定期乗車券については、マイタウン・バス全路線において次のとおり取扱う。

| | 路線バス | マイタウン・バス | | 備考 |
|-------------------|---------|---------------|-------|------------------------------|
| 通学定期乗車券の割引率 | 46%→50% | 46%→50% | | 路線バスに合わせて変更 |
| 遠距離割引※ (学生限定) | 廃止 | 10.1km～15.0km | 60%引き | 変更なし（利用者の負担軽減に配慮し、独自制度として存続） |
| | | 15.0km超 | 80%引き | |
| 通勤定期およびその他の割引について | 変更なし | | | |

※本路線において、現在路線長が10km以上のコースがないため、対象となっていない。

(6) 適用する期間

令和8年4月1日から（予定）

秋田市マイタウン・バス乗車券

1 定期乗車券について ※朱書き箇所を変更

秋田中央交通株式会社が秋田市内で実施している定期乗車券利用の場合の割引制度と同等とする。

| 種類 | 区分 | 割引率 | 備考 |
|-------|--------------------|-------------------------------------|--------------------------------------|
| 通勤 | 1ヶ月 | 普通運賃×30日の30%引き | — |
| 通学 | 1ヶ月 | 普通 学割運賃×30日の 46 50%引き | 学生に限る |
| 長期割引 | 3ヶ月 | 通勤または通学それぞれの 1ヶ月料金×3の5%引き | — |
| | 6ヶ月 | 通勤または通学それぞれの 1ヶ月料金×6の10%引き | — |
| 遠距離割引 | 10.1～15.0km の区間 | 60%引き | 学生に限る(学割運賃の算定 時に適用) マイタウン・バス独自 |
| | 15.0km超 の区間 | 80%引き | |
| 小児割引 | — | 通学の50%引き | 小児に限る |
| 往復割引 | — | 片道運賃×2の25%引き | マイタウン・バス独自 |

2 回数乗車券について ※変更なし

秋田中央交通株式会社が秋田市内で発行したすべての回数乗車券について、秋田市マイタウン・バスでも利用できる。

| 種類 | 割引率 | 備考 |
|---------|--------------|---|
| 買物回数乗車券 | 普通運賃の28.6%引き | 降車時刻が午前10時から午後4時に限る ただし、日曜日、祝日は終日使用可 |
| 通学回数乗車券 | 普通運賃の23.1%引き | 学生に限る |
| 普通回数乗車券 | 普通運賃の9.1%引き | 単券回数券含む |

3 その他の乗車券について ※変更なし

(1) 乗り放題乗車券(1日フリー乗車券)

秋田市マイタウン・バスでは採用しない。

(2) 高齢者運転免許証返納専用定期乗車券(らくらくパス)

秋田市マイタウン・バスの各運行区域において、それぞれ使用可能な同様の乗車券を発行する。ただし、秋田市マイタウン・バス独自のものとする。

(附則) 本事項は、平成21年11月30日から適用する。(第3回秋田市地域公共交通協議会バス路線再生分科会承認)
本事項は、平成26年2月18日から適用する。(第14回秋田市地域公共交通協議会承認)

報告1 マイタウン・バスに関するアンケート調査について

運行内容の見直しを検討するにあたり、現状の利用実態や市民ニーズ把握を目的にアンケート調査を実施したものです。

1 実施内容

(1) 実施期間

令和7年9月17日（水）～ 同月30日（火）（14日間）

(2) 主な実施対象者

秋田市マイタウン・バス利用者（全路線）、秋田市公式LINE登録者

(3) 回答方法

アンケート用紙での回答またはweb回答

2 調査結果の全体概要

- ・回答数584人（女性が約7割）。
- ・40代から70代まで約2割ずつ回答があり、広い世代の意見を得られた。
- ・知名度は、市の広報やバスを見て知っている人が約75%と多数。
- ・利用したことがない人は半数以上。主な理由は「自家用車の方が便利」「停留所が遠い・場所が分からない」「利用したい時間帯にバスが運行していない」など。
- ・利用する主な目的は、「買物」「通勤・通学」がそれぞれ約30%、「通院」が約20%。
- ・平日の利用頻度は、毎日使う人が約15%、週3～4日使う人が約20%。
- ・満足度は、「満足」「まあまあ満足」「普通」の回答が大半を占めているが、「運行時刻」の項目は「少し不満」と回答した割合が他に比べ大きい。
- ・利用者増に向けた取組は「冬期の除雪・遅延対策の強化」の意見が多かった。

3 東部線上北手コースおよび中北手コースへの意見（抜粋）

(1) マイタウン・バスの運行内容について

- ・意見なし

(2) 秋田市の交通政策について

- ・少子化で学校の統合も増えてきています。

お年寄りもそうですが、子供達も安全に通学できるような運行の検討をお願いします。

マイタウン・バスアンケート調査について

調査概要

(1) 調査目的

令和 8 年 4 月に運行内容の見直しを検討する必要があることから、現状の利用実態や市民ニーズの把握を目的としてアンケート調査を行った。

(2) 調査期間

令和 7 年 9 月 1 7 日～9 月 3 0 日（1 4 日間）

(3) 調査対象

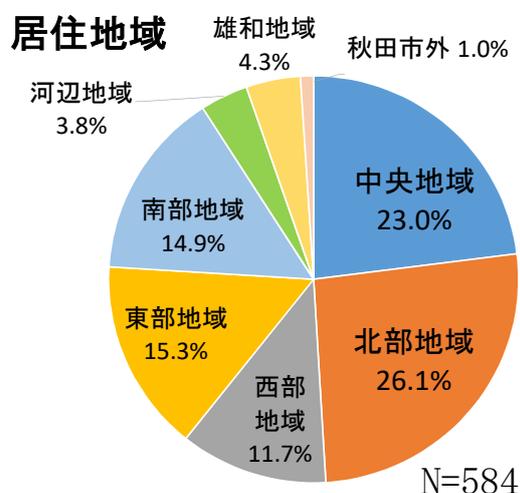
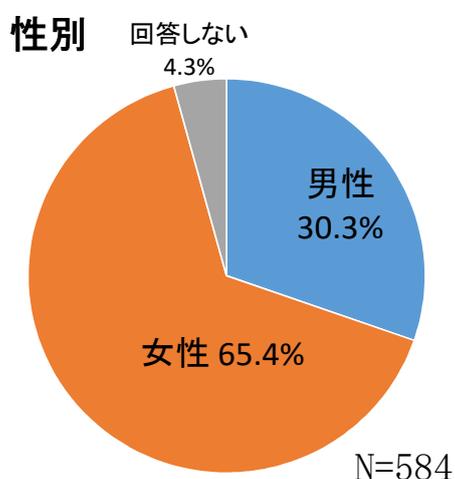
- ・秋田市マイタウン・バス利用者
- ・秋田市公式LINE登録者

(4) 調査方法

- ・秋田市マイタウン・バス車内での配布および回収
- ・秋田市内各サービスセンター（中央SCを除く）にアンケート用紙と回収袋を設置
- ・Googleフォームによる回答

調査結果（回答者属性）

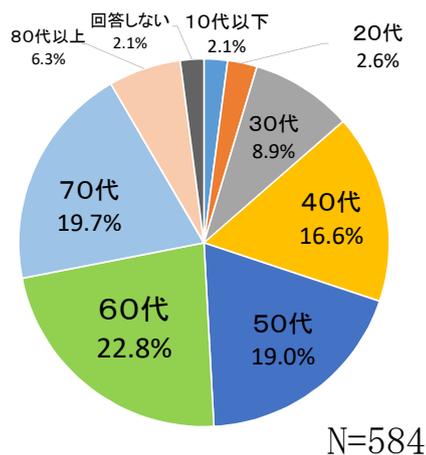
- ・回答者の性別は女性が約 7 割を占めている。
- ・居住地域は中央地域や北部地域が 2 0 % を占めており、河辺地域や雄和地域は 5 % を下回っている。



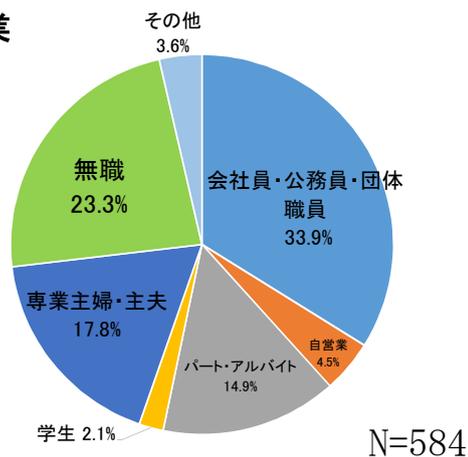
調査結果(回答者属性)

- ・回答者の年代は、40代～70代がそれぞれ約20%を占めており、10代以下～30代および80代は、合わせて20%程度と少なくなっている。
- ・職業は、「会社員・公務員・団体職員」がおよそ30%、「専業主婦・主夫」「パート・アルバイト」はそれぞれ15%程度を占めている。

年代



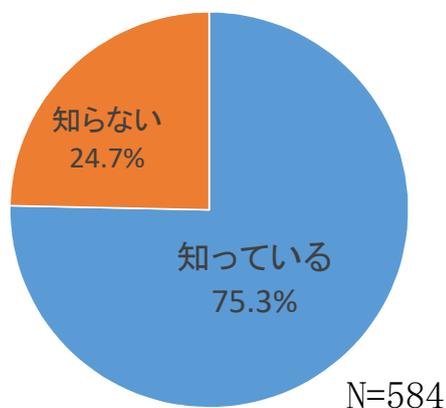
職業



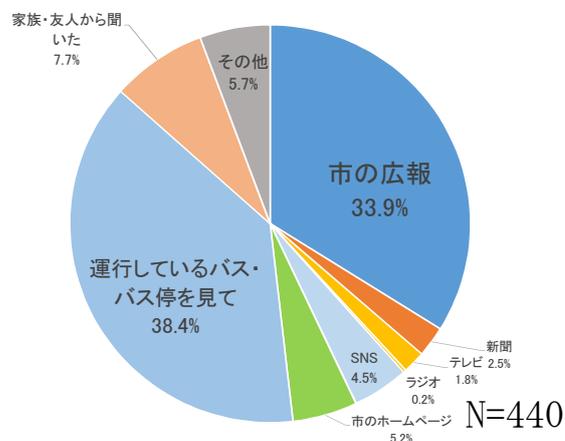
調査結果(マイタウン・バスについて)

- ・マイタウン・バスを知っている方は75%。
その多くが、運行しているバスや秋田市の広報を見たことで、マイタウン・バスを知った。

マイタウン・バス知名度



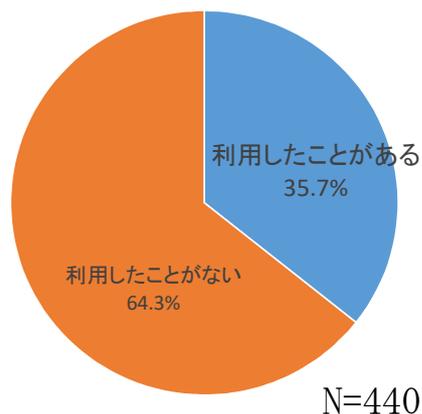
マイタウン・バスを知った方法



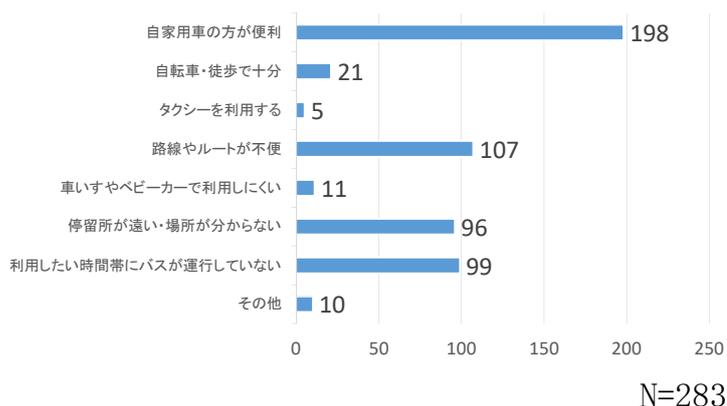
調査結果（マイタウン・バスについて）

- ・利用したことがない人が64%と半分以上を占めている。
- ・利用しない理由として、「自家用車の方が便利」「路線やルートが不便」「停留所が遠い・場所が分からない」「利用したい時間帯にバスが運行していない」などが多く挙げられている。

利用の有無



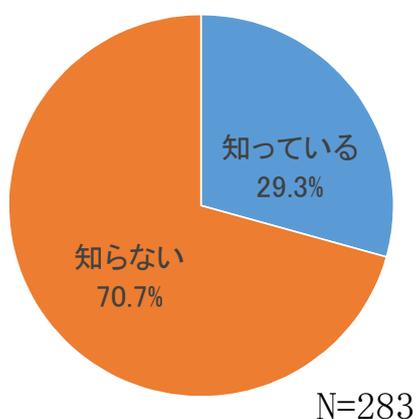
利用しない理由



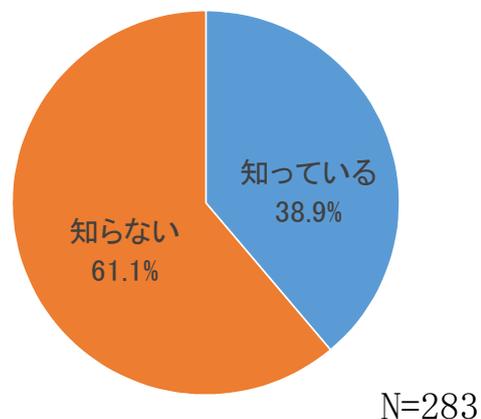
調査結果（マイタウン・バスについて）

- ・運行ルートについて知っている人は約30%。
予約制の路線があることを知っている人は、約40%であった。

運行ルートについて



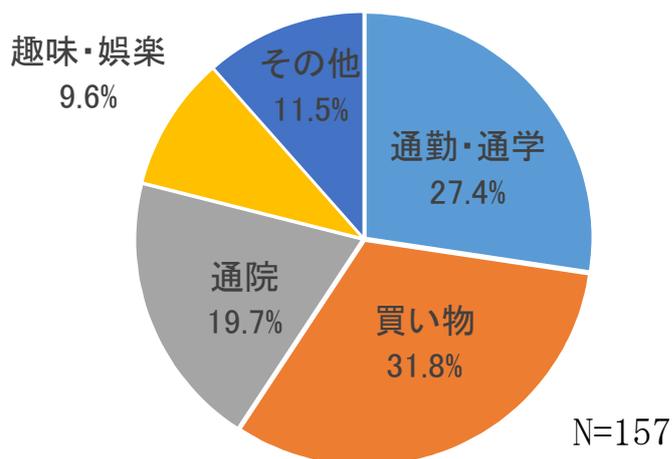
予約制の路線があること



調査結果（マイタウン・バスについて）

- ・利用する主な目的は、「買い物」「通勤・通学」がそれぞれ3割程度。次いで「通院」が2割程度を占めている。

主な利用目的



調査結果（マイタウン・バス西部線）

主な利用区間（西部線全コース）

- ・（下浜）から（新屋）まで
- ・（下浜小学校前）から（西中学校前）まで
- ・（西部サービスセンター）から（新屋高校入口）まで
- ・（羽川）から（西部サービスセンター）まで
- ・（市兵衛橋）から（西部サービスセンター）まで
- ・（上居使）から（新屋駅前）まで
- ・（八田公民館）から（新屋）まで

N=23

調査結果(マイタウン・バス北部線)

主な利用区間(北部線全コース)

- ・ (斎場入口) から (グランマート) まで
- ・ (大表) から (追分) まで
- ・ (愛心苑) から (厚生医療センター) まで
- ・ (下刈2区) から (土崎駅) まで
- ・ (槻木集会所) から (相染7区) まで
- ・ (片田) から (飯島2区) まで
- ・ (金足農業入口) から (厚生医療センター) まで
- ・ (笹岡2番) から (ナイス前) まで
- ・ (コープ前) から (厚生医療センター) まで
- ・ (飯田街道) から (土崎駅入口) まで

N=32

調査結果(マイタウン・バス東部線上北手・中北手)

主な利用区間(東部線上北手コース・中北手コース)

- ・ (いぶきの里) から (大山田) まで
- ・ (古野回転地) から (日赤病院前) まで
- ・ (いぶきの里) から (アマノ前) まで
- ・ (いぶきの里) から (日赤病院前) まで
- ・ (アマノ前) から (日赤病院前) まで

N=4

調査結果(マイタウン・バス東部線木曾石コース・下北手線)

主な利用区間(東部線木曾石コース・下北手線)

- ・ (柳館) から (大学病院前) まで
- ・ (仁部下丁) から (大学病院前) まで
- ・ (仁部下丁) から (谷内佐渡) まで
- ・ (谷崎) から (谷内佐渡) まで

N=4

調査結果(マイタウン・バス南部線河辺コース)

主な利用区間(南部線河辺コース)

- ・ (鵜養中丁) から (岩見三内) まで
- ・ (岩見三内) から (イオンモール秋田) まで
- ・ (戸島上丁) から (和田駅前)
- ・ (和田駅前) から (イオンモール秋田) まで
- ・ (小平岱回転地) から (岩見温泉) まで
- ・ (石川) から (イオンモール秋田) まで
- ・ (石川) から (マックスバリュ) まで
- ・ (諸井上丁) から (和田) まで

N=21

調査結果（マイタウン・バス南部線雄和コース）

主な利用区間（南部線雄和コース）

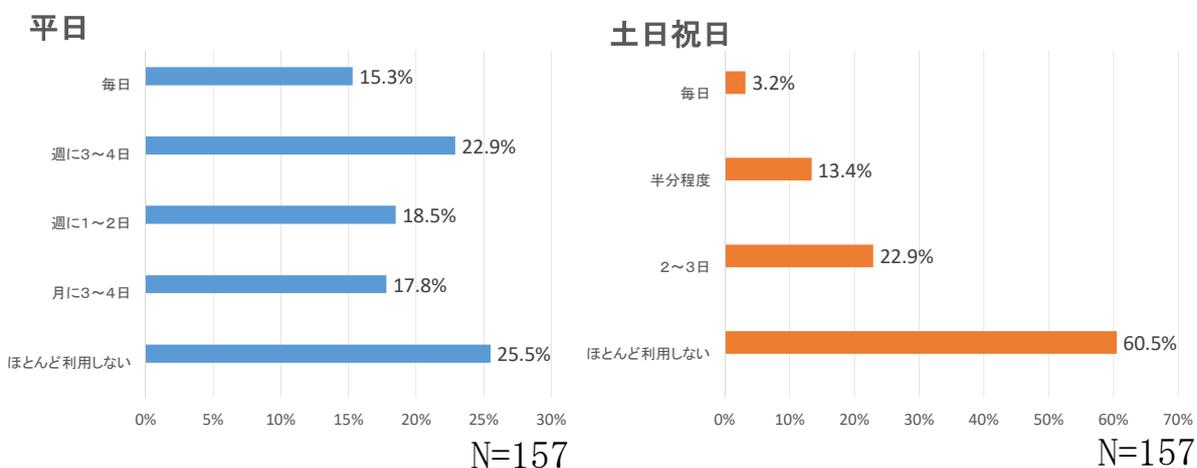
- ・（向野上丁）から（イオンモール秋田）まで
- ・（旧川添小学校前）から（イオンモール秋田）まで
- ・（旧川添小学校前）から（雄和市民サービスセンター）まで
- ・（雄和市民サービスセンター）から（イオンモール秋田）まで
- ・（女米木中央）から（イオンモール秋田）まで
- ・（四ツ小屋）から（雄和市民サービスセンター）まで
- ・（雄和市民サービスセンター）から（日赤病院前）まで
- ・（雄和市民サービスセンター）から（寺沢上）まで

N=27

調査結果（マイタウン・バスについて）

- ・平日の利用頻度は、毎日使う人が15%、週に3~4日使う人が23%と週に半分以上利用する人がおよそ4割を占めている。

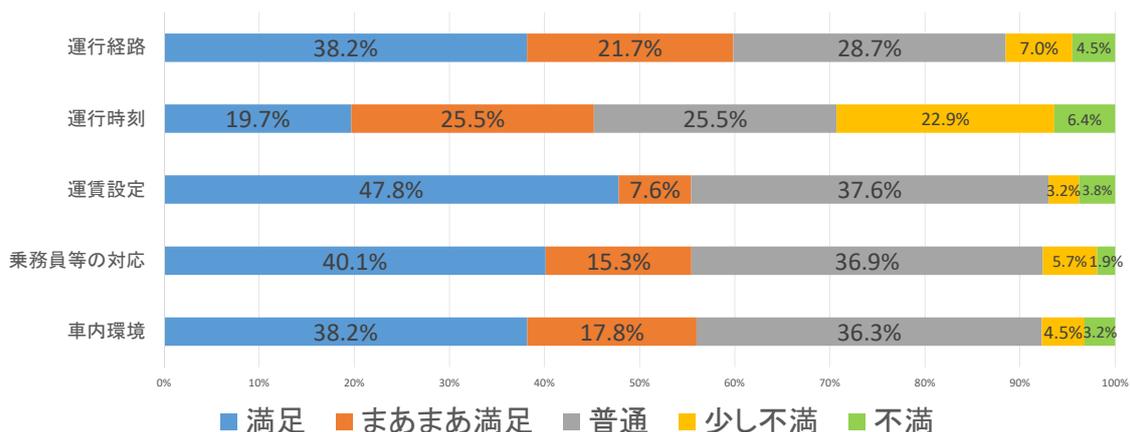
利用頻度



調査結果（マイタウン・バスについて）

- ・満足度は、「満足」「まあまあ満足」「普通」が大半を占めている。
運行時刻の項目は、「少し不満」が23%と他より占める割合が大きい。

満足度



N=157

自由記述（マイタウン・バス西部線）

運行内容について

- ・日曜、祭日の新屋～八田上丁までの4時台の便がないこと。
3時25分を逃すと5時5分まで待たなければならず、1時間半過ごすのは年寄りの体には非常に辛い。
- ・運行時刻を17:30から西中前17:15に変えて欲しい。
- ・西中学校前から名ヶ沢行きバス運行を増やして欲しい。
部活が終わる時間と重なる5:15などがあると助かる。
- ・入り口の階段が高い。年配の人のことを考えて欲しい。
- ・乗り降りが大変。

自由記述(マイタウン・バス北部線)

運行内容について

- ・予約が面倒。中央トランスポートや男鹿市のように一般的な乗車方法でなければ乗車はしないと思う
- ・電車との乗り継ぎができる時間にしてほしい。次の利用まで時間が長い。
- ・朝の受付時間をもう少し早くしてほしい。休日の受付時間を遅くしてほしい。
- ・シニア料金の100円は安すぎると思います。カードで支払うので10円~20円上げてもいいかと。

自由記述(マイタウン・バス東部線上北手・中北手)

運行内容について

- ・意見なし

自由記述(マイタウン・バス東部線木曾石コース・下北手線)

運行内容について

- ・意見なし

自由記述(マイタウン・バス南部線河辺コース)

運行内容について

- ・バスと電車の時間が合うようにしてほしい。
- ・10時台の運行時刻について、イオンモールから秋田行に接続できればいいと思う。
- ・冬のとくに除雪されてなくてバス停で降りれず、運転手によるがバス停で降ろす人もいればそうでない人もいる。

自由記述(マイタウン・バス南部線雄和コース)

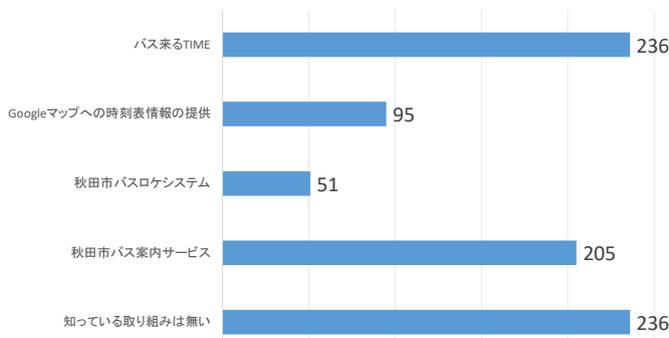
運行内容について

- ・1時間に一度はあって欲しい。
- ・バスを利用する人に対して言葉使いが悪い人が一部いる。
- ・朝の通勤時間帯、最近の運転手さんは天気が悪くない時でもバス停に来るのがおそいし、1分くらい早くついても時間調整といってバス停に止まったり、仕事に差し支えるので、余裕をもってきてほしい。
- ・イオンモール発AコースもBコースも11時発になっています。Aコースが10時発だと助かる方もいると思います。
- ・雨漏りする車両がありシートが濡れているので、雨漏りを塞いで欲しい。
- ・朝夕の運行便数を増やして欲しい。

調査結果(マイタウン・バスについて)

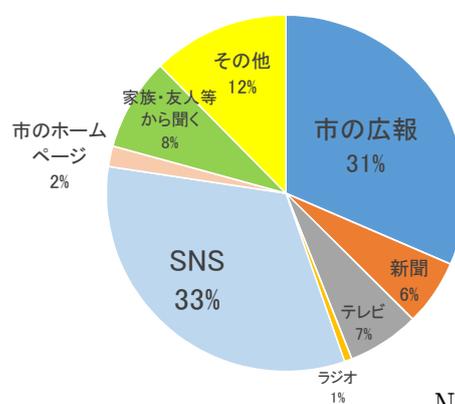
- ・秋田市とバス事業者が行っている取組について、「バス来るTIME」「秋田市バス案内サービス」は、それぞれ全体の半分程度の人には知られているが、「秋田市バスロケシステム」や「Googleマップへの時刻表情報の提供」については、知名度が低い。また、「知っている取組は無い」と答えた人は、全体の半分を占めている。
- ・公共交通に関する情報を得る方法は、「市の広報」と「SNS」が大半を占めている。

取組の知名度



N=584

情報の入手方法

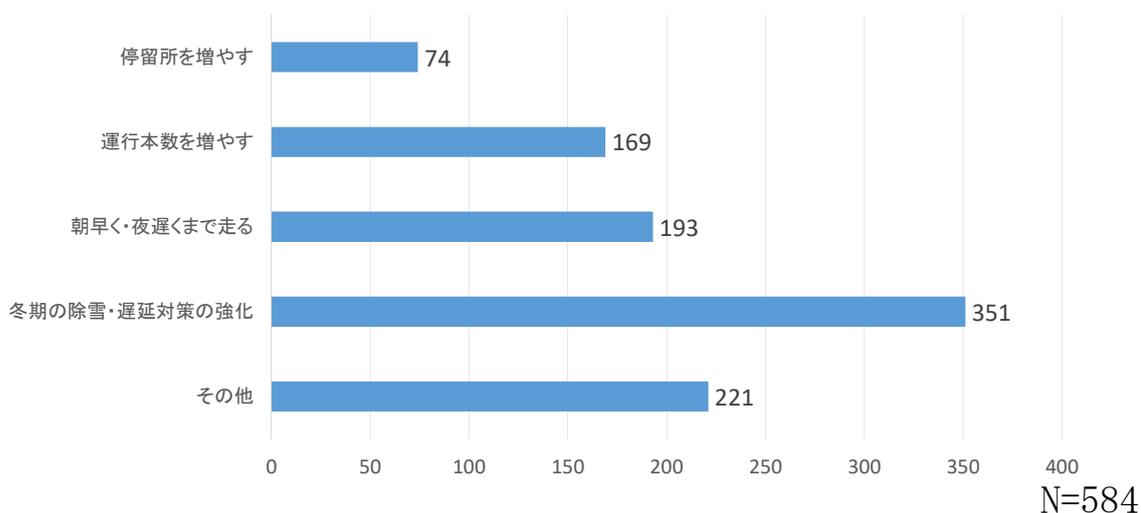


N=584

調査結果（マイタウン・バスについて）

- ・利用者増に向けた取組は、「冬期の除雪・遅延対策の強化」という意見が圧倒的に多かった。

利用者増に向けて行った方が良いと思う取組



自由記述（マイタウン・バス西部線）

秋田市の交通政策について（利用者から）

- ・乗る人がいないから運行本数を減らすではなく、乗って欲しいから増やすというのもありではないか。
- ・今は自家用車移動です。田舎は車社会ですが、いずれ公共交通機関を利用させてもらうときが来ると思います。持続可能な方法で存続をお願いします。
- ・マイタウンバス下浜線を利用しています。
できたら下浜駅からの電車に合うように運行してほしい。
平日の8時のバスを土日ダイヤと同じ時間にしていただけるとうれしいです。
- ・常に、利用する人の側に立って、工夫、改善をしてほしいと願います。高齢化社会だからこそ、秋田市はこんな工夫をしている！と言えるような、庶民の足として頑張してほしいです。
- ・階段が高く乗車を諦めた女性がいた。早急に対策してほしい。
- ・高齢者が公共交通を使うのがとても不便で私が住んでいる豊岩よりの新屋の人はほとんど使っていない。停留所までが遠い上に本数が少なすぎ。マイクロバスでもいいからもっと本数を増やしてあげないと高齢者は買い物難民になってしまいます。

自由記述(マイタウン・バス北部線)

秋田市の交通政策について (利用者から)

- ・ 小学校の統合などにより、学区が広くなることによる本数減等の影響がでないようにしてほしい。
- ・ 人口減少でバスの本数や路線は減るばかり。民間依存をやめないとより不便になり、それを通学で経験した学生は秋田を離れて行く。民間依存はやめた方が良い。
- ・ 朝の早い時間の予約が前日になっているので、当日都合悪い時に断りやすくしてほしいです。
- ・ 乗り降りの際のステップがほしい(老人が乗りにくいのため)。

自由記述(マイタウン・バス東部線上北手・中北手)

秋田市の交通政策について (利用者から)

- ・ 少子化で学校の統合も増えてきています。
お年寄りもそうですが、子供達も安全に通学出来るような運行の検討をお願いします。

自由記述(マイタウン・バス東部線木曾石コース・下北手線)

秋田市の交通政策について (利用者から)

- ・ 予定時間より予約が5～6分遅れても予約をとってほしいです。乗れないと2時間待ちとなりますのでよろしくお願ひします。
- ・ 現在の運行体系だと、秋田駅方面に行くのに非常に不便です。

自由記述(マイタウン・バス南部線河辺コース)

秋田市の交通政策について (利用者から)

- ・ 高校生、大学生の子供がタウンバスを通学に時々利用しています。電車時間との連携、高齢者だけでなく学生の運賃を安くしてほしい。もっと本数や電車時間と連携が取れていれば、もっと利用できると思う。
- ・ もっと住宅などを走ってほしい。

自由記述(マイタウン・バス南部線雄和コース)

秋田市の交通政策について (利用者から)

- ・バスの運行をもっと増やしてほしい
- ・土日の運行をもっと増やして欲しい。
- ・秋田駅前までのバスがあると本当に便利に思います。
四ツ小屋で降りて電車で行くという大変なことです。
- ・運転免許がないのでマイタウン・バスがなくならないようにして欲しい。ぜひ、このまま存続していただきたい。

報告2 秋田市マイタウン・バス東部線上北手コースおよび中北手コースの利用状況について (令和6年10月～令和7年9月)

| | | 輸送人員(人) | | | | | | 運送収入(円) | | 営業費用(円) | | 欠損額(円) | |
|----|-----|---------|-----------------|--------|-----------------|-------|----------------|---------|----------------|-----------|---------------------|-----------|---------------------|
| | | 上北手コース | | 中北手コース | | 合計 | | | 前年増減 | | 前年増減 | | 前年増減 |
| | | | 前年増減 | | 前年増減 | | 前年増減 | | | | | | |
| R6 | 10月 | 108 | 40 | 48 | △32 | 156 | 8 | 12,501 | △3,510 | 261,540 | 27,300 | 249,039 | 30,810 |
| | 11月 | 88 | 36 | 46 | △10 | 134 | 26 | 11,721 | △1,232 | 226,340 | 37,060 | 214,619 | 38,292 |
| | 12月 | 86 | 30 | 41 | △62 | 127 | △32 | 8,956 | △4,093 | 410,320 | 198,980(※2) | 401,364 | 203,073 |
| R7 | 1月 | 112 | 55 | 29 | △51 | 141 | 4 | 14,704 | △4,557 | 255,540 | 57,220 | 240,836 | 61,777 |
| | 2月 | 79 | 38 | 45 | △23 | 124 | 15 | 20,014 | △17,520 | 210,120 | 52,760 | 190,106 | 70,280 |
| | 3月 | 68 | 13 | 29 | △11 | 97 | 2 | 17,687 | 227 | 171,540 | △657,388(※1) | 153,853 | △657,615 |
| | 4月 | 87 | 31 | 49 | △17 | 136 | 14 | 21,250 | 9,337 | 199,800 | △4,080 | 178,550 | △13,417 |
| | 5月 | 77 | 23 | 33 | △34 | 110 | △11 | 17,852 | 0 | 191,300 | △8,780 | 173,448 | △8,780 |
| | 6月 | 89 | 37 | 37 | △23 | 126 | 14 | 19,049 | 3,278 | 400,535 | 208,655(※2) | 381,486 | 205,377 |
| | 7月 | 90 | 29 | 21 | △41 | 111 | △12 | 16,911 | 3,448 | 191,460 | △175,840(※3) | 174,549 | △179,288 |
| | 8月 | 74 | △24 | 53 | 15 | 127 | △9 | 27,200 | 3,154 | 198,840 | △55,700 | 171,640 | △58,854 |
| | 9月 | 104 | 15 | 41 | 11 | 145 | 26 | 21,614 | 11,552 | 227,800 | 6,400 | 206,186 | △5,152 |
| 合計 | | 1,062 | 323 (143.7%) | 472 | △278 (62.9%) | 1,534 | 45 (103.0%) | 209,459 | 84 (100.0%) | 2,945,135 | △313,413 (90.4%) | 2,735,676 | △313,497 (89.7%) |

(※1)令和5年4月から令和6年3月までのオペレーター人件費を、令和6年3月に一括計上したため、営業費用が前年より減

(※2)令和6年4月から令和7年3月までの事務費を、令和6年12月と令和7年6月の2回に分けて計上したため、営業費用が前年より増

(※3)令和5年10月から令和6年3月までの事務費を令和6年7月に一括計上したため、営業費用が前年より減

